

# 瀬木直貴

## SEGI NAOKI



1963年三重県生まれ。映画監督、TV番組やコマーシャルなどのディレクターとして活躍。環境、人権、伝統文化についての造詣が深い。映画作品は、オリジナル作品、オールロケ作品にこだわり、その全てに実質的にプロデューサーとしても関わっている。地域コミュニティをテーマにした作品に定評がある。全国各地での映画学校の開催や映画制作を契機とした商品開発や新たな行事の創出など、持続可能なかたちでの映画と地域の関係を模索している。

### WORKS

- 『千年火』(2005/第55回ベルリン国際映画祭・第20回東京国際映画祭正式出品/監督)
- 『Watch with Me～卒業写真～』(2007/プロデューサー・監督・脚本)
- 『KIZUKI』(2008/日本映画批評家大賞国際活動賞/監督)
- 『ラーメン侍』(2011/監督)
- 『果てぬ村のミナ』(2012/尾道お蔵出し映画祭審査員特別賞&観客賞/監督)
- 『カラアゲ★USA』(2014/プロデューサー・監督)
- 『マザーレイク』(2016/第58回チェコスズリン国際映画祭正式出品/プロデューサー・監督)
- 『恋のしずく』(2018/第38回ハワイ国際映画祭正式出品/監督)
- 『いのちスケッチ』(2019/監督)
- 『光を追いかけて』(2021/第61回チェコスズリン国際映画祭正式出品/プロデューサー)
- 『ALIVEHOON アライブフーン』(2022/Chicago Asian Pop-up Cinema観客賞/プロデューサー)
- 『スパイスより愛を込めて。』(2023/監督・プロデューサー)